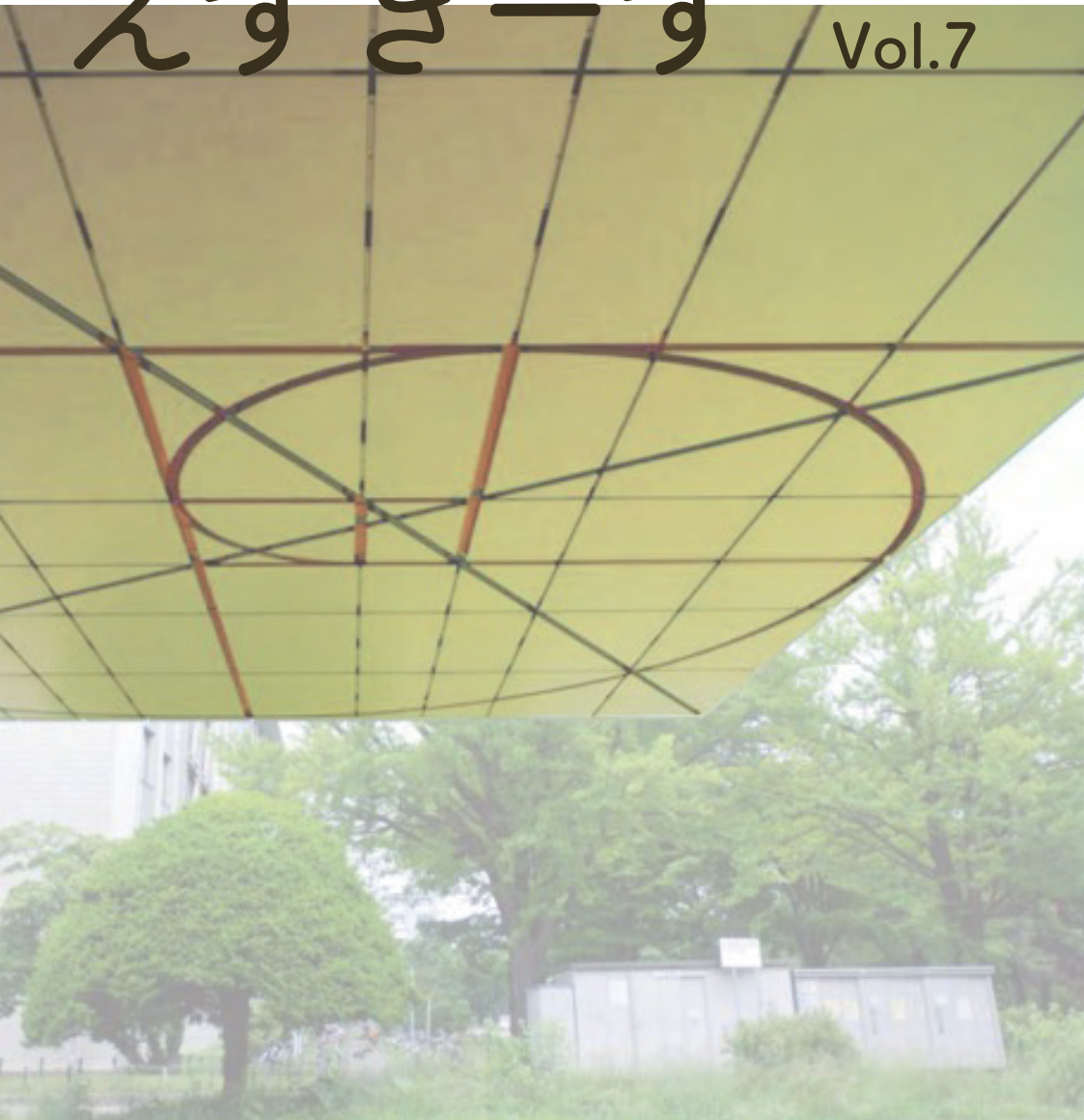


一般社団法人 鹿児島県建築士事務所協会 フリーマガジン

えすきーす

デザインの話

Vol.7



CONTENTS

- 建物ができるまで
- 建築一口コラム
- 特集「建築士のアタマの中のぞいてみた!!」

¥0 Take Free

ご自由にお取りください



街をデザイン、暮らしをデザイン



■「えすきーす Vol.7」の発刊にあたって

設計協会（一般社団法人鹿児島県建築士事務所協会）の広報・渉外委員会では、このフリーペーパーをとおして皆様に建築設計事務所を身近な存在と感じていただけるためのツールとなるように、2015年にVol.1を発行しました。

その後も Vol.2～ Vol.6と続き、このたび、装いも新たに“Vol.7”を発行することになりました。

本誌に掲載されている建築設計事務所や建築関連会社は、皆様の夢の実現のためにお役に立つことができるよう、日々研鑽を重ねております。

どうぞ、お気軽にご相談ください。

本誌「えすきーす」が、皆様の夢を叶える手助けに、また、“かけはし”になれば幸いです。



設計協会

（一般社団法人 鹿児島県建築士事務所協会）

広報・渉外委員会

えすきーす Vol.7 CONTENTS

建物ができるまで

さまざまな種類の「建物」ができるまでを実例を交えてご紹介

建物のカタチと「流行り」	02
<small>徳永建築事務所 徳永 崇大</small>	
くつろぎ空間の創造	04
<small>(株)肥後設計 肥後 潮一郎</small>	
設計事務所と創るお店	08
<small>(株)志賀設計室 志賀 隆行</small>	
タイニーハウスとは	10
<small>(株)志賀設計室 志賀 隆行</small>	
黄金比とプロポーション	12
<small>一級建築士事務所坂口正文設計室 坂口 正文</small>	
モジュールとモデュール	13
<small>一級建築士事務所坂口正文設計室 坂口 正文</small>	
特集「建築士のアタマの中のぞいてみた!!」	
	14
施設を建てる	16
<small>- 認定こども園の場合 - (株)末吉建築事務所 吉松 哲史</small>	
PLAYSPACE YOZEI	18
<small>- 閉校施設のリノベーション - (株)FRONT-A</small>	
鶴丸城御楼門の復元	22
<small>(株)西野設計 西野 智昭</small>	
多様化社会における宿泊体験	24
<small>(株)ixrea 吉田 浩司</small>	
BIM連携手法の先進地へ!	26
<small>(株)ixrea 吉田 浩司</small>	

協賛広告
28
設計協会のご紹介
32

建築一〇コラム

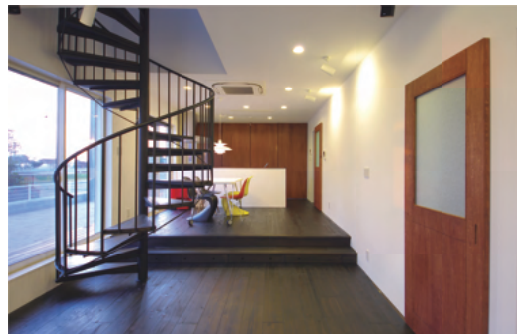
読めば建築デザインの見方が変わるテーマ別トピックス

建物のカタチと「流行り」



生活の3大要素と言われる衣食住。その中でも比較的「衣」と「住」はデザインやプロポーションの要素は高いと言えます。主に「衣」は“流行”に支えられ「住」は“機能”に支えられ、そのプロポーションは形成されてきました。

そういう意味で「衣」に関してはファッション性が高く、時代と共に流行によって細かなカタチが移り変わり、「住」は主に時代を経ることで機能性によりカタチが洗練されてきたと言えます。



先日、あるお客様から「最近の建物は箱型が流行っているの?」と聞かれました。本来「人間が住まう」ことに流行り廃りはなく、そこにあるのは住む人の家族構成や生活スタイルと敷地形状などの諸条件です。むしろ建物のカタチに影響を及ぼすのは、古くは壁から雨を防ぐために軒を深く出したり、豪雪地帯は屋根の勾配をきつくして二階の階高を上げたりするなど、その必要性からカタチが決まりました。しかし、現在は雨によって汚れを洗い流す外壁材が開発されたり、断熱性能が向上して地域ごとの気候による制約も少なくなりました。

加えて、建物の構造的にも色々な工法が発達したことによってカタチを自由に作る可能性が広がったために、多様性が生まれて以前は避けていた箱型のカタチが増えてきたと言えるでしょう。そう考えれば、自由な発想でプロポーションが決まっていく我々設計事務所と家づくりをする事は楽しいかもしれません。ここにある写真は、お客様の希望によってデザインされた家の数々です。家づくりは設計事務所にご依頼いただき、ご自分の生活スタイルで建物のプロポーションが決まっていく過程を直接体験してみたいかがでしょうか?

徳永 崇大
徳永建築事務所



TEL:099-243-0555
FAX:099-243-0555
HP▶ <https://tokunagarchi.com/>



くつろぎ空間の創造



新興住宅団地の中程に位置し、西側・北側の2面道路の角地で周辺には閑静な住宅が連立している。西側の窓からは山林の木々が一望でき生活に潤いをもたらしてくれる。
1階部分はパブリックスペースとなるLDK、水廻りをコンパクトにまとめ、また生活感を極力表に出さないように、生活に必要なモノは壁内に隠蔽し落ち着いた色調でまとめ上げた。L型の2階部分は

個室3部屋とファミリースペースを有し、ゆったりとした室内空間を確保した。ウッドデッキを有する外構は内部と外部をつなぎ一体空間となって休日のいろんな過ごし方を模索できる。外観においては、白と黒のモノトーンのコントラストを強調したシンプルなデザインとした。
建設地/鹿児島県 構造・規模/木造2階建て
延床面積/42坪

肥後 潮一郎



株式会社肥後設計

TEL:099-251-2372

FAX:099-255-3701

HP▶ <http://www.higo-arc.jp/>



What's Architect office

建築士事務所とは？

皆さんの暮らす街に、例えば住宅やビル、保育園や学校や美術館を建てたいと思った時、その実現には必ず「建築士」の関与が必要になります。建物を使う人たちの命や生活を守るための専門知識を身につけた「建築士」は国家資格で、1級建築士、2級建築士、木造建築士がいます。その建築士たちが仕事をするためには、都道府県知事によって認可を受け登録された『建築士事務所』に所属することが必要です。

建築事務所、設計事務所、建築デザインオフィスなどなど、その呼び方はいろいろありますが、建築設計の仕事をする事務所はすべて建築士事務所として登録されています。所属する建築士が1人の事務所から、100人を優に超える事務所もあり、設計する建物の規模や用途、建築のデザイン計画や構造設計、設備設計など、その事務所が得意とする分野も様々です。また、住宅メーカーや建設ゼネコン、地場の工務店など施工をする会社の中には、建築士事務所として認可を受けていて建築設計の仕事ができる会社もあります。

皆さんが「建物について相談したい」と思った時は、まずは建築士事務所を探して訪ねてみましょう。

※一般社団法人 鹿児島県建築士事務所協会には、鹿児島県内の建築士事務所が多数所属しています。詳しくは、公式サイトを検索してみてください。



check!

建物について相談したいときは、
建築士事務所を訪ねてみましょう。
素敵なお家・お店作りの第一歩となりますよ♪

吉松 哲史



株式会社 末吉建築事務所

TEL:099-251-7272

FAX:099-251-7267

HP▶ <http://www.sueyoshi-archi.jp/>



空間を彩るタイル

意識して床を見た事がありますか？

いつも何気なく素通りするストリート

友人と語り合いながら、スマホを見ながら、仕事先に慌ただしく早歩き...

ふと足元に目を向けてみたら、様々な形や色のタイルが存在しています
その建築空間に相応しい個性が敷き詰められています
タイルによって、空間は溶け込み、建築は洗練を増します

いつも何気なく素通りするストリート

たまには足元に目を向けてみませんか



鹿児島中央駅



鹿児島中央駅地下



鹿児島中央駅東口通路



鹿児島中央駅東口広場

天文館



天文館



天文館



金生通り

吉松 哲史



株式会社 末吉建築事務所

TEL:099-251-7272

FAX:099-251-7267

HP▶ <http://www.sueyoshi-archi.jp/>



森山 隆昭



株式会社 森山タイル

TEL:099-201-0080

FAX:099-201-0081

鹿児島市山田町 653-1





設計事務所と創るお店



「こういうお店を考えてますが実現できますか?」といったお問合せが、弊社ホームページを通じて、来ることがあります。設計事務所なのでお店や厨房などのハード面はもちろんのこと、お店のロゴや名刺のデザインまで考えたりします。照明付き看板が設置される時は、お店に命の灯がともるようでとてもわくわく嬉しい気持ちになります。

割烹料理店「東千石町 吉岡」もそのような流れで、弊社に依頼が来ました。出店場所も決まらなかったため、騎射場や中央駅周り、名山や天文館を、施主と一緒にうろうろ歩き回ったのを覚えております。結局、施主が見つけてきた3つの候補から東千石町の案件を選定して、本格的な設計業務がスタートしました。



自己資金で建築できる施主はいいのですが、ほとんどの方が金融機関からの借入れになります。その際、きちんと返済ができるかどうか、どういった部分にいくら費用がかかるのか、を記した事業計画書が必要になってきます。その資料には当然、図面やパスも含まれます。弊社の場合、金融機関の窓口で図面を広げて担当者に説明したりします。本計画ではカウンター廻りに特に気を使いました。厨房に施主が立って調理をしながら、カウンター越しにお客様と対話をする。その丁度いい椅子の高さ、カウンターの高さ、小壁の高さを、現場で調整しながら作っていきました。お客様から調理場背面がいい雰囲気で見えるように、珪藻土を塗ったり、間接照明を入れたりしました。



道路から見える正面ファサードはお店の顔の部分になるので、ここにも留意しました。コストを抑えるため既存開口部をそのまま利用することが決まっていたので、縦木格子を入れて、割烹料理店らしさを演出しました。この縦木格子は内部のランマ部分にも生きていて、お店の空間に統一感と特徴を持たせています。2021年オープンした、個室とテーブル席とカウンター席からなる、このお店は小さいですが、隠れ家のような、常連客の集う割烹料理店として育っていています。私自身、家族だったり仲間だったり連れ立って、このお店に出入りしています。施主である

吉岡さんはいつも誠実そうな笑顔で私を迎え入れて下さり、近況報告をし合ったりしています。店舗設計は専門の工務店に依頼されることが多いですが、設計事務所もきちんと対応することが可能です。客単価や集客数、回転率を考慮して収益を計算し、プロジェクト毎にかけられる工事費を割り出したりします。借入れについての事業計画書を作成して、金融機関の担当者ややりとりすることは個人的に面白いです。何かしら「こんなお店やってみたいなあ」というご要望がありましたら、設計事務所にお声掛けして頂ければ幸いです。

志賀 隆行

志賀設計室

TEL:099-202-0814

FAX:099-299-5220

HP▶<https://shiga-archi.com/>



タイニーハウスとは



話が逸れました。「どんな設計をされるのですか？」と聞かれた際は「コンテナを使った建築をやってます」と答えるようにしていました。その方が印象深いか？といった考えです。そんな中、住宅のちょっとした増築を「コンテナで可能ですか？」という問い合わせが来るようになりました。

現場に足を運んでみるとスペース的にコンテナの搬入が難しい場所でした。そのように施主に伝え「ただやり方がない訳ではありません」とタイニーハウスの考え方で木造でパースを作成してコストと共に提案させて頂きました。細かい修正はありましたが、無事提案を受け入れて下さりプロジェクトが進みました。

こうして 2021 年、完成したのが「ご主人のテレワーク用の小屋」と「バイクと自転車を収納する小屋」です。小さな建築とはいえ施主のこだわりや職人のアイデアは、とても冴えわたっていて「なるほどこう納めたか」と当の設計者が感心することが多々ありました。こうした機会を下さった施主、施工者に感謝です。

ちょっとした小さな建築は、ライフスタイルの可能性を広げます。部屋数が増えることで、受験勉強のための部屋だったり、趣味の部屋だったり、工房だったり、お店だったりを確保できます。何かしら「こんなことしたいなあ」というご要望がありましたら、設計事務所にお声掛けしていただければ幸いです。



「タイニーハウス」という言葉を聞いたことがありますか。タイニーハウスは言葉通り tiny「小さな」house「家」であり、小さな家のことを指します。日本語では小屋という意味になります。建築の仕事をしていると、たまに「小屋を建てたい」という要望をお持ちの施主に会います。私自身も小さな建築は大好きです。

小さなコーヒー豆を扱う店舗を設計しました。内壁は左官職人の施主の娘さんが土壁を塗って、2階は那珂川を臨む小さな畳スペースでコーヒーの試飲をする、施主のこだわりあふれる小さな建築でした。

その後も、住宅の倉庫(離れ部屋)や串カツ屋(店舗)を手掛けて、実現しなかったものでは、小さな建築ではないですが、共同住宅や保育園があります。コンテナハウスの場合、間口 2.4m × 奥行 6.0m のユニットを組み合わせることで、仮設住宅や老人福祉施設など、同じパターンを組み合わせる建築に合ってる気がします。

私の仕事の中で、海上輸送用のコンテナを建築にした「コンテナハウス」があります。有名なのは建築家の坂茂氏が手掛けた女川町仮設住宅です。コンテナを使った小さな建築の依頼があって、2015年、福岡にて「ミネルヴァ木蔭」という小

志賀 隆行
志賀設計室

TEL:099-202-0814
FAX:099-299-5220
HP▶<https://shiga-archi.com/>



黄金比とプロポーション

我々建築士は建築、主にファサードや立面を考える時にバランスを考えていきます。

シンメトリー（対称）？
アシンメトリー（非対称）？
スクエア（正方形）？
等分割？

などいろんなことを考えますが、ジョーカー的な切り札が「黄金比」というものです。

黄金比とは

線分を2つに分け、短い部分と長い部分の長さの比が、長い部分と全体の長さの比に等しくなるようにしたときの比である。黄金比で長さなどを分けることを黄金比分割または黄金分割という。（ウィキペディアより）

黄金比は数値的には

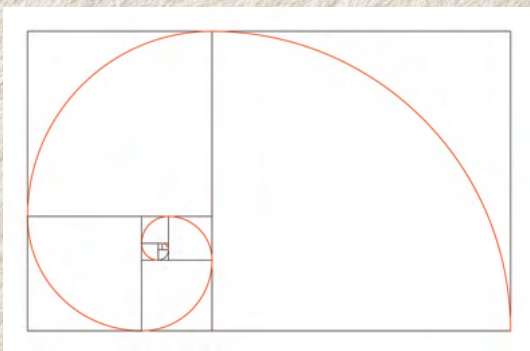
$$1 : (1 + \sqrt{5}) / 2 \\ = 1 : 1.6180339887... \\ \text{となります。}$$

この比率は自然界にも存在しており、角度を黄金比で割りつけていくとひまわりの種や樹木の枝の配列になると言われています。またこじ付け的な面は否めませんが、ミロのビーナスやモナリザの顔、そして建造物ではパルテノン神殿やピラミッドがその比率になっているとも言われています。

下の図形は黄金比を図形化したもので黄金長方形といわれています。

デザインの教材などで見かけた方も多いのではないでしょうか。

今回のえすきーすの表紙写真、これは北海道大学の建築学科棟のピロティの天井ですが、ここにもこの黄金比の図形がデザインされていました。



そのほか黄金比は身の周りにも使われており、Apple や Google のマークには黄金比が使われていますし、名刺やタバコの箱が黄金比に近いものになっています

街で見かけた何気ない形のバランスが黄金比であるかもしれませんね。

モジュールとモデュロール

建築士がプランを考える時、よほど有機的な曲線のプランでない限り、ある基準に基づいて図面を描きます。その建築設計を行う時に基準となる尺度をモジュールと言います。

日本の住宅においては量がモジュールの代表格となっていて、部屋の広さを6畳、8畳と表現できるのも量がモジュールになっているからです。

こうした日本において一般的なのは尺モジュールと呼ばれるもので「尺（ジャク）」というのは長さの単位であり、1尺は約303mmになります。地域差はあるものの、畳の長辺が1間（=6尺=1820mm）、短辺が半間（=3尺=910mm）というのが一般的です。

多くの木造建築は畳の短辺=3尺=910mmを基準にプランが作られます。

そして建材や家具の多くはこの基準に作られているため、家を考える上で避けることのできないもの、それがモジュールです。

ただしこの尺モジュールは、時代と共に高身長化してきた現代の日本人にとっては少し窮屈になっているので、1000mmを基準にしたメートルモジュールや950モジュールというものもあります。

いっぽうオフィスではベストな机の配列が3200ピッチということもあり1600のモジュールでプランが作られることが多いようです。

それに合わせた空調や家具などがラインアップされています。

もっとも住宅にせよオフィスにせよCADやBIMによる自由な設計が進んだ現在では、これらにとらわれないプラン作りも可能になっています。

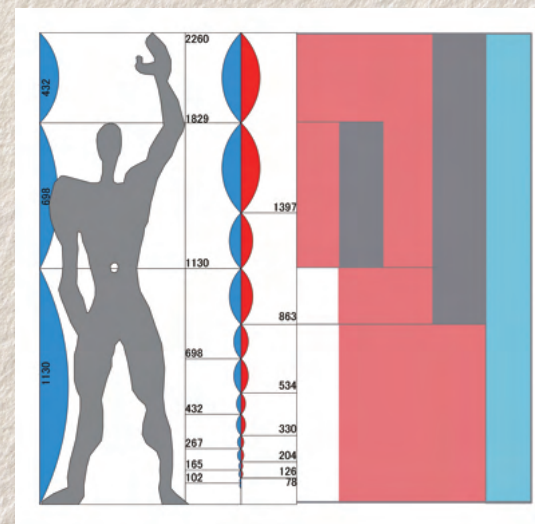
フランスの建築家ル・コルビュジェは黄金比をベースにした「モデュロール」という独自の基準を割り出しました。

人体寸法を数学的な比率を見出し、それを建造物の機能の向上のために利用しました。

モデュロールは、人体寸法およびフィボナッチ数列、黄金比に基づいています。

添付の人体図はそのモデュロールを具体化したものです。

近代建築の基準は完成された感がありますが、なにかまだ気づいていない基準寸法があるかもしれません。



建築士のアタマの中 のぞいてみた!

Q1 建築士（建築に関わる仕事人）になろうと思ったきっかけを教えてください!

- もともと子供の頃からインテリア雑誌や住宅のチラシを見るのが好きで、いつしかそれが住みやすく居心地の良い家づくりに携われたらという思いになっていました。
- テレビドラマ「協奏曲」
- 多くの夢や希望の選択肢の一つ。
- 高校卒業後、ゼネコンに就職。建設に携わるうち、設計の仕事に興味を持ち建築士を目指す。
- 幼少期より父の仕事（建築士）を見ており、自然と志すきっかけになった。
- 学校
- 幼少期の遊び場が近所の建築現場で、もらった木切れで遊んだりした影響かと思います。大学進学時に建築にだけ興味が有り、自然と建築に関わり続けています。
- 家を8回引越し、学校を小中8回転校し、家や学校のいろんなプランに興味を持ったこと。



Q2 好きな建築家と建築は?

好きな建築家

- 安藤忠雄
- アントニオ・ガウディ
- フランク・ロイド・ライト
- 中村好文
- 妹島和代
- リチャード・マイヤー
- 今川憲英
- 西岡常一
- 永田昌民（住宅建築家）

好きな建築

- 水の教会（安藤忠雄）
- 円形校舎（坂本鹿名夫）
- 東京タワー（内藤多仲）
- 白川郷の地域
- 沖縄コンベンションセンター（大谷 幸夫）
- サグラダファミリア（アントニオ・ガウディ）
- 落水荘（フランク・ロイド・ライト）
- ロレックス・ラーニングセンター（妹島和世・西沢立衛）
- ゲッティセンター（リチャード・マイヤー）
- ガーデنز・バイ・ザ・ベイ（ウィルキンソン・エア）
- ペトロナスツインタワー（シーザー・ペリ）
- 南の家（堀部安嗣）
- スターハウス（市浦健）
- 日土小学校（村松正恒）
- 都城市民会館（菊竹清訓）

建築が「箱」でなくて良いと知った少年時代の衝撃は忘れられません!



建築物の設計・工事監理を仕事にできる唯一の資格「建築士」。
 難関とされる国家試験をパスした「建築士」とは、いったいどんな人たちなのか。普段何を思い、何を好むのか。
 建築を志したきっかけから、果ては好きな音楽や映画まで…建築士のアタマの中はこうなっていた!
 これを読んでいるあなたとも、意外な共通点があるかも?

Q3 おすすめの本は?

- 断捨離（やましたひでこ）
- 宮脇檀の住宅設計テキスト（宮脇檀建築研究室）
- サハラに死す—上温湯隆の一生（長尾 三郎）
- 初恋（島崎 藤村）
- ある少年の夢（稲森 和夫）
- 2035年の世界（高城 剛）
- 風土（和辻 哲郎）
- 始祖鳥記（飯嶋 和一）
- 男と女の家（宮脇 檀）
- 一流を育てる（秋山 利輝）
- 京セラフィロソフィ（稲盛 和夫）
- 時刻表2万キロ（宮脇俊三）

Q4 おすすめの音楽は?

- クラシック
- マキシマム・ザ・ホルモン
- ハーブ・アルパート（トランペッター）
- ベートーヴェン「月光」
- シャンソン
- そこにいるシチュエーションにあった曲。車内だったらB'z、家ならクラシック、磯なら演歌
- 森山 良子
- グレープ
- ロッドスチュワート
- 宮本 浩次
- RC・パンタ・岩崎 宏美



Q5 おすすめの映画は?

- ゾンビランド
- 生きてこそ
- 学校
- ローマの休日
- 仁義なき戦い
- 007
- クリントイーストウッド作品全般（ミリオンダラーベイビー他）
- 慕情
- サウンド・オブ・ミュージック
- ライフ・イズ・ビューティフル
- ライフイズフルーツ
- きっと、うまく行く



Q6 わたしの好きな〇〇はこれ!!

- 好きな物：銭湯、喫茶店、ラグビー
- 好きなテレビ番組：「世界ふれあい街歩き」
「駅ピアノ・空港ピアノ・街角ピアノ」
- 好きな言葉：「散りぬべき時知りてこそ世の中の花も花なれ人も人なれ」
- 好きな場所：家のマンションのバルコニーからの眺め
甕島の磯、砂山ビーチ（宮古島）
- 好きな女優：オードリー・ヘップバーン、ソファローレン
- 好きな絵画：モリスグラマンク
- 好きな旅先：北海道…広大な風景、食べ物、廃線、雪景色
9回訪れました!



※本特集は、設計協会より会員建築士事務所の建築士へアンケートを行った結果を記事にしたものです。



施設を建てる - 認定こども園の場合 -

あかつき認定こども園（霧島市）

建築士事務所の中には、いろいろな施設の設計・監理を手掛ける事務所があります。

例えば、学校や幼稚園などの教育施設、病院・クリニックなどの医療施設、高齢者や介護を必要とする方のための福祉施設、まちの図書館や美術館など様々です。その設計には、用途や規模にあわせて、建築基準法や消防法令をはじめとする幅広い知識や、建物の安全性や利便性・快適性を確保するためのきめ細やかな配慮が必要になります。

施設の種類によっては、施主（建物を建てる人）との対話のみではなく、設計時にお話しすることが出来ない「施設の利用者」の気持ちについても想像を巡らせませす。直接聞き取りできない事柄もしっかり対応できるように、建築士は日頃から建物をよく見ます。仕事やプライベートで立ち寄った建物を、自分が利用者の立場になって見ます。何もない上空や誰もいない壁に向かってカメラを構える人を見かけたら、それは建築士の職業患いかもしれませんね。

施設の一例として、写真は「認定こども園」（※幼稚園と保育園の機能を併せた施設）です。まだ幼いこども達が、安全に快適に健やかに、学びながら育まれる施設として設計されました。

施設を利用するこども達が、毎日を楽しく気持ちよく過ごし、個性豊かに育ち学べる施設にしようとして、まだ何も無い更地を眺めながら、創り上げる空間をイメージします。

どんな仕掛けが子どもの毎日を楽しくするだろうか、災害時の園児室からの避難はわかりやすくスムーズに誘導できるか、手摺を越えて落ちてしまう子はいないか、どこかの角で頭や顔をぶつけて大きな怪我をしないか、ドアや鍵穴に指を挟んでしまわないか、室内は寒暑が厳しくならず換気量も十分確保されるか、床暖房で低温やけどを起こさないか、大きな声で歌えば室内の反響音は大丈夫か、近隣の住宅地に漏れる音は大きすぎないか、施設の毎月の電気代は節約できるだろうか、などなど、建築士は自問・他問を重ねながら、起こるかも知れないエラーを想像してはそれに対処できる方法を考えながら、たくさんの図面を描き進めて「かたち」にしていくのです。

経験豊富な建築士でもなかなか心配事は尽きませんが、実際に施設が出来上がり喜んで使われる姿をみた時に、設計者として抱えてきた不安は最大の喜びと自負に変わります。



エントランスに面した階段と滑り台。滑り台は日常の遊びにも使用し、階段は子供に適した寸法と配置にすることで、災害時のスムーズな避難を促す。



多様な個性の育みを願い、空間内は彩色豊かに計画した。柱や壁の角は極力なくし、エッジとなる部分は木材で丸く仕上げている。中2階（ロフト）は収納として利用している。



建物内には自然の光や風を多く取り入れ、機械設備のみに頼らない快適さを確保している。廊下等の床仕上は、ささくれない自然木・圧密フローリングを使用した。ドアの鍵は子供の手の届かない高さとし、戸先は隙間なく且つ指を挟まれないよう加工している。



園児室は可動の間仕切り・家具を使用し、イベント時には大ホールとしても利用出来る。



雨の日でも外で遊べる通風テラス。床は膝をついても痛くない緩衝材を下地として、園児と保育士にも優しい。



屋上は遊戯テラスと太陽光発電パネル設置。周囲の手摺には外を眺めるカラフル丸窓付き。下階への採光通風のための塔屋の上は眺めの良い展望台として、子どもたちに人気の場所となっている。

吉松 哲史



株式会社 末吉建築事務所

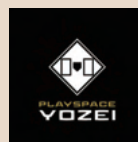
TEL:099-251-7272

FAX:099-251-7267

HP▶<http://www.sueyoshi-archi.jp/>



閉校施設のリノベーション



PLAYSPACE YOZEI

旧陽成小学校体育館 薩摩川内市陽成町
 設計・施工・運営：株式会社 FRONT-A
 昭和 55 年 3 月竣工 床面積：594.95 m²
 2018 年 3 月 31 日閉校

全国各地で広がる「閉校施設」。平成 30 年 3 月に閉校した旧陽成小学校（薩摩川内市）の体育館を全天候型の室内練習場として利活用をしている。室内の床は解体し、コンクリート打設後人工芝張りを行った。床解体材は宮之城高等技術専門学校に持込、授業で利用する手刻の実習として活用し、ステージに設けた観覧席のテーブル、椅子となった。コンクリート打設はれいめい高校工学科の生

徒の実習の場として活用いただいた。また、屋外にあるプールの跡地は埋め立てを行い、イベントスペースとして整備を行った。その他室内で利用する練習ボールは古くなったボールを再生したものを利用、バットは薩摩川内市産の竹を用いてオリジナルバットを製作した。施設のすべてが「SDGs」。持続可能な社会を目指し運営を行う。



株式会社
FRONT-A
 ヒトにユメを、マチにカタチを
 Architecture design Office

TEL:0996-22-5823
 FAX:0996-22-5872
 HP▶ <http://www.front-a.co.jp/>



看板 頭の上の は元気ですか？

見上げてみて...

お店を始めるとき、施設が建つとき、私たちの頭の上には看板ができる。
店主・オーナーのこだわりと、熱い思い・重責を担った看板は、長年活躍する。
長く活躍し、いぶし銀の装いが目立ち始めた看板は、若かりし頃の美しさを保つことが出来るはずもなく、ただ劣化していく。
頭上にある看板なのに、点検や管理についての義務にグレーゾーンが存在する。
事実、点検をされていない非常に危険な状態の看板は多く存在する。
残念ながら、設置者不明・オーナー不明のものが多く存在している。

屋外広告に携わる業者の責務は、3つある。

- ① 行政と連携を図り、条例を整備していく。
「何を」「誰が」「どのように点検するか」「責任はどこにあるのか」
- ② 車にも「点検」「車検」があるように、看板にも「点検」が必要！とご理解いただき、多くの方に周知してもらえ活動。
- ③ 点検の周知が進むと同時に、確実に誠実な点検技能士を育成することが不可欠。



全景写真



支柱根元腐食



支柱根元腐食



支柱根元腐食



ブラケット部分腐食



取付けボルト錆 裏板金腐食

ブラケット部分腐食

※この看板は安全に撤去されました

私たちは、安全で素敵な看板づくりが大好きです。
これからも、誰もが来なくなる鹿児島街並みと、
明るい笑顔があふれる街づくりに貢献します。

こだわりすぎる 知りたがる ピクトと人たち

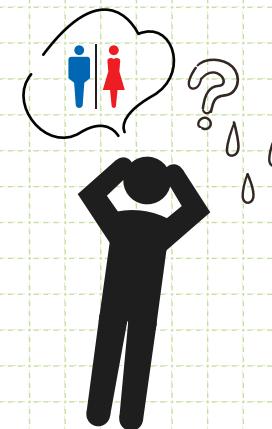
皆さんに「デザインの敗北」について、ぜひ知っていただきたい。

スタイリッシュな建物に、統一感のあるインテリアの中の奇抜な
スツール。
シンプルな案内サイン。

計画した時の満足。完成したとき感動。
素晴らしいと称賛される喜び。

しかし数か月。いや、数週間でトイレピクトの下に
「男子トイレ→」「←女子トイレ」
味気ない日本語でテプラがこれでもかー！って感じで居座って
いる。

結果、造り手の「こだわり」は利用者には伝わらなかったのである。



「トイレはどこにあるの？」

.....
コンビニのコーヒーマーカーのボタンの下に、テプラ。

素敵な商業施設は階数ごとにテーマを横文字表記。
しかし、ドドーンと黄色ベースのテプラが活躍する。

このように案内を促すためのデザインは、問題解決という機能を
大いに失っているのである。

無駄を極限にまで省いたものを良いデザインとすると、

「デザインの敗北」

が生まれてしまう。

敗北したデザインが悪いのか？

認識できない私たちのセンスが乏しいのか？

造り手は、デザインセンスの他に、コミュニケーション力で本来
の問題を上手に汲み取り、本質を解決するセンスも必要ですね。



西見 あさみ

Hisanaga 内外装工事・看板一式・レーザー加工
感熱転写光線照コーティング施工
株式会社 久永建装

TEL:099-268-3191

FAX:099-267-6424

HP▶ <https://www.hisanaga-kenso.com/>



鶴丸城御楼門の復元

鶴丸城は、1601年頃に築城が始まり、大手門となる御楼門は史料によると1612年に柱が立ったとあります。その後、1873年の火災で焼失し、建っていた場所には礎石だけが残っていました。焼失後、復元に向けた動きは何回かあったようですが、2013年に民間団体が復元に向けた方向性の提言を行い、目標額の4.5億円を超える寄付金を集めたことから、2015年に民間と県が連携した、鶴丸城御楼門建設協議会が設立されました。復元の流れは、まず、専門家によって復元についての議論が行われ、議論された内容を反映した史実に忠実な設計が行われました。復元設計では、復元する年代を設定し、様々な復元根拠に基づいて設計が行われています。復元設計には、遺構遺物、古写真、史料、類例など多くの調査内容が反映されています。



民間運動への発端となった古写真が復元年代の設定であったり、復元根拠としての有力な史料となったことは言うまでもなく、築城時から残っていると考えられている門の基礎である、「礎石」という遺構から柱の本数や位置、門の規模が分かり、発掘調査で見つかった「瓦」という遺物から、瓦の大きさやデザインが分かりました。また、古写真は、デジタルとアナログ両方の手法

で解析が行われていて、デジタルな解析は、3Dレーザー計測を行いエリアの3次元情報を取得して、パソコン上で古写真と重ね合わせた座標を基に計測がなされています。アナログな解析では、古写真に写っている鮮明な部分を計数することで瓦などの枚数を算出したり、形式やデザイン等が判断されています。



鬼瓦の復元



鯨(しゃち)の復元



大屋根の組立

史料からは、御楼門の沿革が分かり、元禄の時代にも火事で焼失していたことが分かったり、古写真に写っている御楼門のしゃちほこが青銅製に変わっていたことが分かりました。類例は、同じような時期に近い形式で建てられた門を数多く取り上げ、建築手法の共通点等を調査して検討が行われています。工事が始まった後にも、新たな発掘調査等で判明

した新事実は随時工事に反映され、2020年に鶴丸城御楼門は、古写真の頃の姿に復元されました。国内最大の城門の復元が、民間の運動から始まり、多くの寄附金によって古写真が撮影された当時と同じ材料で、同じ姿として、同じ場所に、当時使われていた礎石の上に直接建てられたことは、全国的にも、とても稀な復元の事例となっています。



完成(裏側)



工事中

西野 智昭
株式会社西野設計

TEL:0996-63-3016
FAX:0996-62-4029
鹿児島県出水市大野原町 272



多様化社会における宿泊体験



niclass 甑島は、“地域とヒトが繋がりがながら、誰もが自分らしく生きる社会”を目指すための宿泊施設です。

今も新型コロナウイルスが猛威を振るう現代では、あらゆる社会的な関係性の再構築が進みつつあります。しかし翻ってそれは、「ヒトとヒトとの繋がり」、「ヒトと地域との繋がり」の大切さを再確認する機会になっているとも言えるのではないのでしょうか。新しい生活様式の中でこそ、ワーケーション・多拠点生活など地域と関わりながら生きることの本質が輝くものと思います。

niclass 甑島は、多様な生き方を実現する舞台として、あらゆる装備を整えています。

これからの時代を生きる私たちが、そして未来を生きる子ども達のためにも、niclass 甑島はチャレンジし続けます。



● niclass 甑島



公式ホームページ



Instagram

吉田 浩司
株式会社 ixrea



TEL:099-296-1595

FAX:099-833-3246

HP▶ <https://www.ixrea.jp/>



★ BIM 連携手法の先進地へ！

近年、国土交通省が直轄工事における BIM の原則適用化を進めています。先だっても、これを令和 5 年度に前倒すという方針が発表されました。これを受け、鹿児島県においても、県内事業者への BIM 普及を本格的に着手する動きを見せています。

弊社では、本県と連携しながら、BIM 講習会の講師を務めるなど、普及に取り組んでいます。

このことは、弊社が創業時より BIM を導入し、現在に至るまでの 9 年間に培ったノウハウと実績を評価頂いたものと光栄に思っています。

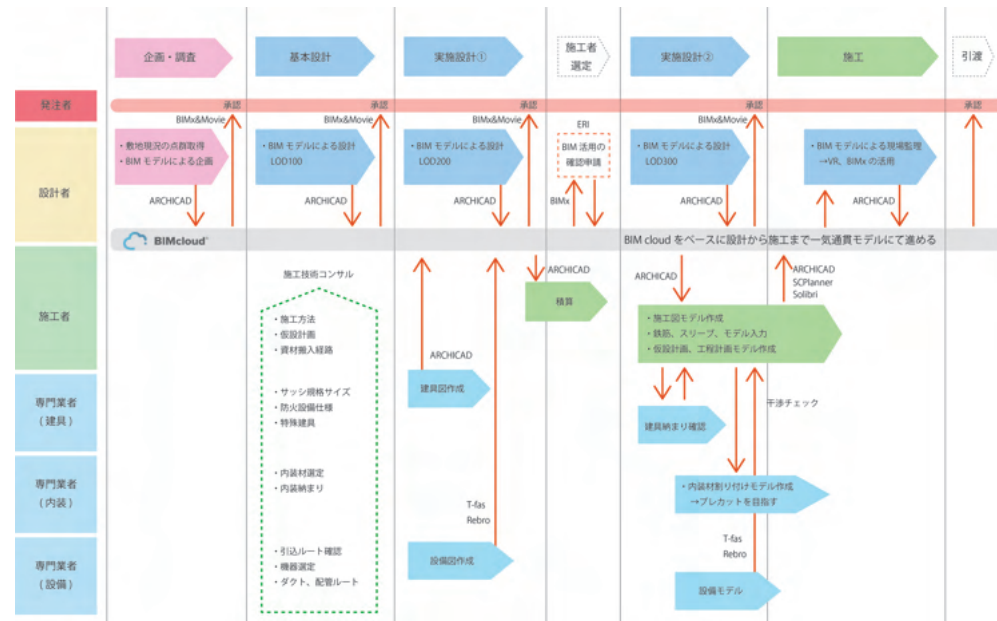
本県における BIM 活用はまだまだ始まったばかりです。しかしながら私たちは、これからの取組次第では本県こそ BIM 連携の先進地となることが可能であると考えています。

地方の中小企業こそ、より連携を深めるチャンス！！

BIM を活用する時にまず意識すべきことは、これまでの設計業務の進め方とは異なるということです。というのも、BIM 活用のメリットが最大化するのは、設計・施工の生産プロセス全体が効率化される時だからです。従って、設計者も施工者も専門業者も、そして行政機関さえもが、同じ BIM モデルを共有しながらプロジェクトを進めることが理想といえます。

海外では BIM をベースに国土全体を 3D デジタルツイン化し、リアルタイムで都市情報を可視化する取組みも行わ

れています。地方の中小企業は、今後ますます厳しい状況の中に晒されると考えられます。人材不足、資材高騰などのマイナス要因ばかりが取り沙汰される中で、BIM 活用によって生産プロセスを効率化することは、そのまま自社の生産性向上と地域における企業価値の確保につながります。これからも地域を地元技術者の手で価値あるモノへと高めるためにも、今こそ地元事業者が BIM 活用を軸に連携する好機と捉え、チャレンジする時期ではないでしょうか。



＜同じ BIM モデルを共有しながらプロジェクトを進めるワークフロー＞

「建築主のメリット」こそ技術者としての本懐。

BIM に関する話題は今もまだ業界内で語られるに留まっていると言えます。しかしながら、技術者としての私たちが真っ先に考えるべきは「建築主のメリット」ではないでしょうか。

難しい 2 次元図面ではなく、誰でもイメージが掴みやすい 3D モデルで打合せができる。模型とは違って、3D モデル通りの建築が完成する。その他、施工コストの適正化や、維持管理コストの制御など、BIM で建物を生産することにより建築主が享受するメリットは非常に大きいものがあります。私たちが日々、最新の技術を学びながら BIM 活用を進めるのは、私たち自身の

未来のためであるとともに、建築主メリットのための社会的イノベーションを生み出していくことこそが、技術者としての本懐であるということではないでしょうか。



＜各社集い、3D モデルを確認しながら協議＞

吉田 浩司
株式会社 ixrea
ixrea

TEL:099-296-1595
FAX:099-833-3246
HP▶ <https://www.ixrea.jp/>



ANTI VIRUS TECHNOLOGY™

Made by KANSAI PAINT

貼るだけ

置くだけ

はさむだけ



接触感染
対策テープ™



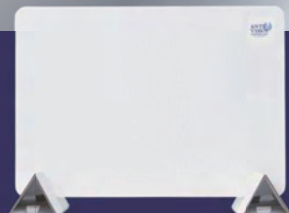
接触感染
対策シート™



抗ウイルス<置くだけ>マット™



抗ウイルス
<はさむだけ>
マスクケース™



抗ウイルス<置くだけ>卓上ボード™

漆喰のチカラで、付着したウイルスを5分で**99.9%**以上低減させる、「抗ウイルス製品」シリーズ。

商品情報ははこちら

<https://www.kansai.co.jp/antivirus/>



関西ペイント株式会社

【お問い合わせ】 ☎099-266-2960

関西ペイント販売株式会社 鹿児島営業所
〒891-0113 鹿児島市東谷山1丁目73-13

壁に塗る、安心と快適。

ALES SHIKKUI



www.kansai.co.jp



気持ちいい空間の新常識。

壁に塗る。ただそれだけで、
カビやネオイ、ウイルスなどの悩みから解放された空間へ。
気持ちいい空間の常識を、アレスシクイで塗りかえよう。



消臭



抗菌・抗ウイルス



調湿

WEB SITE



関西ペイント株式会社

【お問い合わせ】 ☎099-266-2960

関西ペイント販売株式会社 鹿児島営業所
〒891-0113 鹿児島市東谷山1丁目73-13

総合資格学院は 1級建築士

鹿児島県合格実績

No.1

総合資格学院は **9年連続** で鹿児島県合格実績No.1



令和3年度 1級建築士

設計製図試験

鹿児島県 合格者占有率

68.0%

他講習
利用者
+
独学者
当学院
受講生

鹿児島県合格者25名中 / 当学院当年度受講生17名

※都道府県合格者数は、(公財)建築技術教育普及センター発表によるものです。 ※総合資格学院の合格実績には、模擬試験のみの受験生、教材購入者、無料の役務提供者、過去受講生は一切含まれておりません。(令和3年12月24日現在)

令和4年度はより多くの受験生のみなさまを合格へ導けるよう
全力でサポートしてまいります!

令和4年度
1級建築士 学科試験
全国 合格者占有率
目標

100%

2月1・2級建築士 対策講座
開講
令和4年度
受講生募集中!!!



2021.10~
全国都道府県

総合資格学院 TVCM 放映中

当学院HP・YouTubeでも公開中!

おかげさまで総合資格学院は「合格実績日本一」を達成しました。これからも有資格者の育成を通じて、業界の発展に貢献してまいります。

総合資格学院 学院長 斎藤 隆司



総合資格学院



受講相談・体験入学受付中!

鹿児島校 TEL. 099-239-5711 鹿児島市山之口町1-30 Idehara-BLD 4F

開講講座 1級・2級 建築士/建築・土木・管工事・造園施工管理技士/設備・構造設計1級建築士/建築設備士/宅建士/賃貸不動産経営管理士/インテリアコーディネーター

法定講習 監理技術者講習/一級・二級・木造建築士定期講習/管理建築士講習/宅建登録講習/宅建登録実務講習/第一種電気工事士定期講習

スクリーンガイド www.shikaku.co.jp コーポレートサイト www.sogoshikaku.co.jp Twitter ⇒「@shikaku_sogo」LINE ⇒「総合資格学院」Facebook ⇒「総合資格 fb」で検索!

何事も無い毎日を、ひたすらに守り抜くこと。
 脚光をあびることはない。奇跡を起こすこともない。
 でもそれは、ふつうの幸せが、
 いつまでも続いていくための飽くなき挑戦だ。
 思えば、日本ガスは、80年前からずっとそうだった。
 戦争の甚大な被害からの復興。
 九州で一体となって成し遂げた天然ガスへの転換。
 日本各地で起きた災害への派遣活動。
 どれも、日本ガスの社員が信じ、考え、動きつづけた証。
 そのDNAを受け継いでいる私たちだからこそ、
 誰も予測ができないこの時代にも、
 ぬくもりある暮らしを届けることができるはず。
 さあ、このころに、炎を。
 この鹿児島でつむがれる日々を、
 顔の見える距離で支えていこう。
 たいせつな一日に幸せを灯し、
 これからも積み重ねていこう。

このころに、
 炎を。



日本ガスは 2021 年 8 月、創立 80 周年を迎えました。



ひと・ゆめ・暮らし
日本ガス

鹿児島のまちに彩りを…

建築塗装・塗替え工事・アスベスト等の
 ご質問にお応えします!!

その他営業品目は下記をご覧ください。



(一社) 日本塗装工業会
 は住宅リフォーム事業者
 団体 (国土交通省認可)
 の認定登録団体です。



株式会社 **市坪建装**

<http://www.ichitsubo.com/>

〒890-0056 鹿児島県鹿児島市下荒田 4 丁目 43-10
 TEL:099-254-5523 ・ FAX:099-252-6812
 E-mail:ichi-k2@beach.ocn.ne.jp

営業品目

建 鋼 防 シ 樹 ア 吹	築 構 水 一 脂 ア 付	造 工 リ 注 ス 付	物 事 工 入 環 工	塗 全 事 事 工 工	装 般 事 事 工 工	外 内 耐 橋 ト 木 外	断 火 梁 構 造 耐 壁	熱 工 塗 物 ネ 震 調	事 装 造 修 断 診	全 修 修 断 断	事 工 補 補 施 改	般 強 強 工 修
---------------------------------	---------------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	---------------------------------	---------------------------------	---------------------------------	----------------------------	-----------------------	----------------------------	-----------------------

↑ **space comodo**

有限会社 **スペース・コモド**

〒890-0056 鹿児島市下荒田 3 丁目 7-6
 TEL:099-286-1586 FAX:099-286-1587
 鹿児島県知事許可(般-2)第14280号

TERAKOKA
寺岡自動ドア・ステンレス工事
電気錠システム・イスターカーテン
顔認証リーダーTera-F



顔認証リーダー
Tera-F



イスターカーテン

24h・365日修理対応

寺岡オートドア鹿児島株式会社

〒891-0115 鹿児島市東開町3番地7
TEL:099-210-1382(代表) 099-210-1392(サービス)
FAX:099-210-1362
URL <http://terakago.co.jp/>
E-Mail adoor@terakago.co.jp



ホームページへは上の
QRコードからどうぞ!

TERAKOKA
KAGOSHIMA

**データ入出力からコピー製本・印刷まで迅速に対応
フラットベッドカラーレスキャナー導入により製本からの
スキャンニングが可能となりました。**

図面など大きなサイズの書類を画像データにして保存
A0、A1、B1、B2など大量の大判図面をスキャンニングして
電子化し、PDFやJPEGなどのデータでご納品するサービスです。



FIRST
copy service

株式会社 **ファーストコピー**
Tel 099-223-0239 Fax 099-223-0242 Email: first@trad.ocn.ne.jp

〒892-0846
鹿児島市加治屋町14-18

本誌発行にあたり、協賛広告をいただきました設計協会の賛助会の皆様、
ありがとうございました。心より厚くお礼を申し上げます。

設計協会 広報・渉外委員会 一同



設計協会（一般社団法人 鹿児島県建築士事務所協会）のご紹介

本会は、建築士法に基づく建築士事務所（建築設計事務所）を会員として構成される県下唯一の法定団体です。

昭和40年設立以来、建築士事務所が行う業務の進歩改善と健全な発展を図る一方、消費者に対しての建築相談等を通じ、社会貢献にも努めております。

主な活動内容

一般の方へ向けては

- ・ 本会建築相談調査会にて建築に関する相談（予約制）に対応
- ・ 鹿児島市役所市民相談センターに相談員を派遣しての建築相談対応（毎月第三木曜日）
- ・ 官公庁や関係団体からの依頼による建築相談対応（国・鹿児島県・県内市町村・消費生活センター・すまいるダイヤル・鹿児島県警など）
- ・ キャンペーン事業にて建築設計・工事監理業務についての周知や悪質リフォーム等建築に関するトラブルを防止するための活動を行います。

建築士事務所へ向けては

- ・ 建築士事務所登録機関としての管理・指導
- ・ 建築士事務所立入調査業務にて調査・指導（鹿児島県からの委託業務）
- ・ 法定講習実施団体として義務づけされた講習の開催・運営
- ・ 本会耐震診断判定委員会にて建築物耐震性能の適正な評価
- ・ 住宅金融支援機構（旧住宅金融公庫）の適合証明技術者登録窓口としての管理・運営

さらに本会会員へ向けては

- ・ 建築設計賠償責任保険をはじめ、各種保険制度への加入促進
- ・ 本会独自の研修・講習会の開催
- ・ 業務に必要な図書・書式の販売
- ・ 機関誌の配布
- ・ 業務に必要な情報の提供（法改正など）
- ・ 官公庁や関係団体などへの要望活動
- ・ 後継者育成のための各種活動
- ・ 関係団体との交流（建築四団体賀詞交歓会、住まいと建築展など）
- ・ 会員同士の交流（納涼懇親会、街あるき会、新年会、建物見学会など）
- ・ 業務運営に際してのアドバイスなど

これまでの活動をご理解いただき、より信頼される協会を目指すとともに、皆様の身近な存在でありたいと考えております。今後とも、どうぞよろしくお願い申し上げます。



設計協会

（一般社団法人 鹿児島県建築士事務所協会）

〒890-0055

鹿児島県鹿児島市上荒田町 29-33
鹿児島建築設計会館

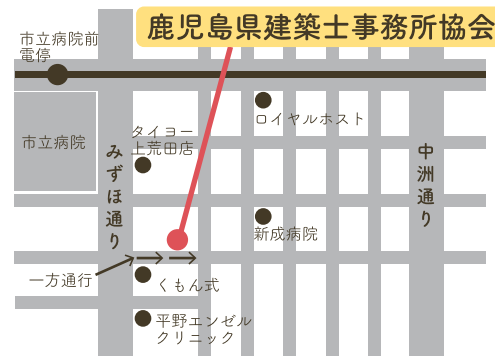
☎099-251-9887 ☎099-251-9871

✉kakenjikyo@po4.synapse.ne.jp

<http://www5.synapse.ne.jp/kakenjikyo/>



スマートフォン・
携帯電話の方は
こちらから！
（設計協会ホームページが開きます。）



一般社団法人 鹿児島県建築士事務所協会 フリーマガジン

えすきーす
デザインの話

Vol.07 【2022年2月発行】



街をデザイン、暮らしをデザイン



エスキース [ESQUISSE 仏] とはスケッチのことであるが、言語的には「下絵」を指す。

日本では建築や環境デザインに関連する計画初期時に、コンセプト・概念図等を簡易にまとめ、検討する際の資料製作作業のことを言う。

えすきーす

一般社団法人 鹿児島県建築士事務所協会 フリーマガジン